

「介護・医療の現場に導入が進むロボット技術」

-どのような価値が生まれ、どのような課題があるのか-

日時：2013年1月11日（金） 13:30～17:00

会場：スペースアルファ三宮

（神戸市中央区三宮町1-9-1 三宮センタープラザ東館6階）

参加費：無料

*事前の申込が必要です。下記事務局までお名前・所属・連絡先をemail
またはFAXにてご連絡下さい。詳しくは裏面の申込用紙をご参照下さい。

ロボットやロボットを構成する技術が介護や医療の現場に少しずつ導入され始めています。本セミナーでは、その代表的なロボット/ロボット技術の導入事例を取り上げ、導入に至る経緯や導入によって生み出された価値、ならびに課題を紹介しします。そこから、介護・医療がこれから、こうした先端技術をどのように取り入れ、より良い介護・医療を行っていくのか、ロボット技術が実際に介護・医療の現場で使われていくためにはどのような視点とアプローチが必要なのかを考えるヒントを提示します。

13:40-

基調講演1：Mark Hennessy氏（Hennessy Service Pty Ltd 理事、公衆衛生コンサルタント）
「オーストラリアの医療・介護現場でのRT/ITの活用」

15:10-

基調講演2：加藤進治氏（パナソニック健康保険組合 常務理事）
「病院改革におけるロボット技術の活用」

16:10-

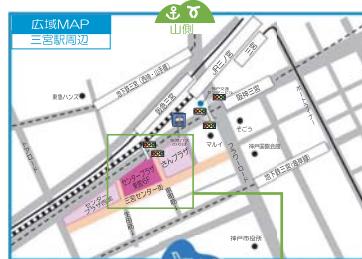
招待講演1：西田佳史氏（（独）産業技術総合研究所 デジタル・ヒューマン工学研究センター
上席研究員）

「生活デザインテクノロジー ～地域生活データベースを活用した社会参加支援～」

16:30-

招待講演2：栄健一郎氏（（医）適寿リハビリテーション病院 理事、リハビリテーション部長）
「自宅での生活を想定した回復期リハビリテーション ～できそう感を高めるシュミレーション
トレーニング」

コーディネーター：石黒周氏（関西次世代ロボット推進会議 プロジェクトオフィサー）



◀ 会場へのアクセス

会場：スペースアルファ三宮

（富士ゼロックス総合教育研究所）

<http://www.spacealpha.jp/sannomiya/access.html>

TEL：(078)326-2540

【交通アクセス】

JR「三ノ宮」駅、阪急・阪神・地下鉄
・ポータルライナー「三宮」駅より徒歩
約5分

地下鉄海岸線「三宮・花時計前」駅より
徒歩約3分

お問合せ・お申込

神戸RTビジネスプラットフォーム事務局（NPO国際レスキューシステム研究機構内）
担当：大西（e-mail: ohnishi@rescuesystem.org）

神戸市長田区二葉町7-1-18 地域人材支援センター1階

Tel. 078-641-2840 / FAX. 078-641-2841

<http://www.kobe-rt.jp>

* 神戸RTビジネスプラットフォームとは、ロボットを活用したビジネスの創出をはかるため神戸市によって設立されたロボットテクノロジーの産業化推進拠点です。NPO国際レスキューシステム研究機構も企画運営に協力しています。